

# 赤城山 ライド&登山（個人山行）

（報告）深澤 淳

◎山行期間 2019年9月22日（日）

◎メンバー：深澤淳（単独）

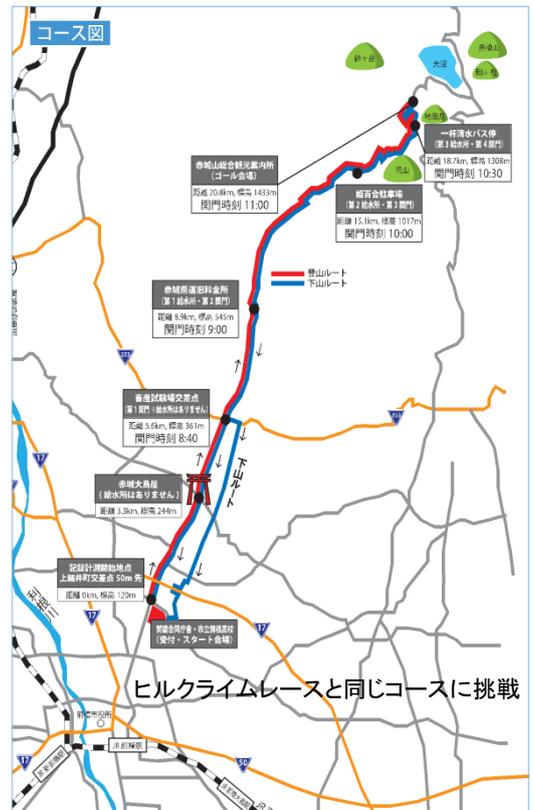
「都心から気軽に目指せる関東の百名山として人気」の赤城山に登りました。実は赤城山はロードバイク（自転車）に乗る人にも有名で、毎年「まえばし赤城山ヒルクライムレース」が行われています。自転車好きでもある私としては、いつか聖地巡礼を、と思っており、今回欲張ってライド&登山にチャレンジしました。

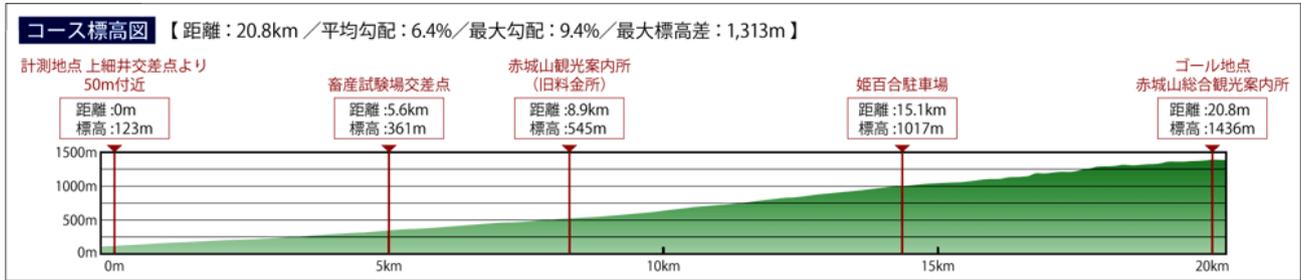
早朝に自宅（神奈川県綾瀬市）を出て、約4時間で前橋駅に到着。自転車を袋に入れて電車で移動する「輪行」をしました。

時刻は8:30。前橋駅前で自転車を組み立てて9:00スタート。しかしあいにく空はどんより。ポツポツ雨粒が・・・うー、せっかく来たのに。でも行くしかない。登っても景色は見えないかなー。ルートは極めて単純で、赤城山に向かって北に伸びている県道4号線（赤城県道）をひたすらまっすぐ登っていただけです。この日の1週間後に実際のヒルクライムレースがあるので、選手がチラホラ試走しています。下りの自転車とも何台もすれ違います。朝早くから登って、もう降りてきた地元の選手でしょう。みなさん坂LOVEな人。お互い遠目に挨拶をかわします。「お疲れ様！」「頑張っ！」。

序盤、街中は2~4%の緩かな登り、赤色の大鳥居を通り抜けると、家が少なくなり、徐々に斜度が5~6%に上がります。15km地点あたりからはつづら折りになり、斜度も7~9%がずーと続く。長い！もっと軽いギアが欲しい！大腿四頭筋が持ちません。やっとゴール。タイムは2時間15分。レースでのトップ記録は、男子が54分、女子が1時間15分ですから、1時間以上も遅いです。

でもまずは完走が大事。十分頑張りました。





ひと休みした後、続いて登山です。自転車でカルデラ湖の大沼に向かって下り、登山口に自転車を止め、登山スタート。足の疲れを感じつつ、30分ほどで駒ヶ岳山頂に到着。霧の合間に少しだけ景色も見ることができました。雨が降ってきたため黒檜山まで行くのはやめ、ここで下山です。



赤城駒ヶ岳山頂 霧雨でメガネ曇る

見かけた案内板で、すぐ近くに「覚満淵」という名所があることを知り、足を延ばしてみました。「ミニ尾瀬」と言われており、湿原を木道で一周。池塘に山や草木が映り、静かに美しい景色が広がっていました。

そして赤城神社に参拝し、この旅の無事に感謝を捧げました。

帰り道、自転車乗りとしては湖があれば一周せずにはられません。大沼の周回道路の残り半分を走りました。カルデラの外に出るための最後の山越えもクリアし、あとはラクラク下りのみ。カーブ連続区間は危ないですが、直線は時速 60km 超で疾走！！20 kmの下り坂の長いこと。この距離を良く登ったなど自分ながらに感心。

途中で道の駅「ふじみ」で温泉に立ち寄り、芯まで冷えた体を温め、疲れた筋肉もいたわることができました。

自転車も大いに楽しめた山行でした。

(了)



覚満淵(ミニ尾瀬)



赤城神社 巫女さんが落ち葉を掃く姿がなんとも良い感じ